

## 仙台市産科セミオーブンシステム診療マニュアル

2004年9月

N-645

## 卒後研修プログラム

## 6. 妊娠糖尿病のスクリーニングから管理まで

独立行政法人国立病院機構長崎医療センター  
部長  
安田 一郎

座長：三重大学教授  
豊田 長康

## はじめに

妊娠は生理的インスリン抵抗性の増大という母体にとって「diabetogenic」な変化を来す。妊娠糖尿病 gestational diabetes mellitus (GDM) はそうした負荷によって発症もしくは発見される耐糖能低下である。GDM は本邦では妊娠の約3%に認められ妊娠の内科的合併症では高血圧性疾患に次ぐ頻度である。ここでは GDM の定義と概念、スクリーニング法、および管理について概説する。

## GDM の定義と概念

GDM は「妊娠中に初めて発症もしくは発見される耐糖能低下」と定義される(日産婦周産期委員会, 1995年)<sup>1)</sup>。定義上、GDM には妊娠中に初めて認められるあらゆる程度の耐糖能異常が含まれ、以前から未診断の糖尿病があり妊娠中の検査で初めて発見されたもの、妊娠中には偶然に糖尿病を発症したもの、妊娠前から境界型耐糖能異常があり妊娠中に初めて耐糖能異常として認識されたもの、妊娠前は全く正常であったものが妊娠中に初めて耐糖能異常を呈したもののままでさまざまな病態を包括している(図1)。これらは産褥期に75gOGTT を再検し非妊時の診断基準で再判定される(表1)<sup>2)</sup>。一方、妊娠前にすでに糖尿病と診断されていた患者が妊娠した場合は妊娠前糖尿病 pregestational diabetes)として区別される(図1)。

## GDM 診断の臨床的意義

GDM の診断は二つの臨床的意義をもつていて、産科医としての GDM 診断の第一義的意義は、母体の高血糖に起因する種々の周産期合併症の予防にある。一方、GDM と診断された妊婦は将来高率に糖尿病を発症することが明らかになり、GDM の診断は将来の糖尿病発症に関する予防的ストラテジーという新たな観点を持っている。

## GDM スクリーニングの課題

GDM の診断に関しては、まずそのスクリーニング法が未解決の課題である。GDM ス

Gestational Diabetes : Screening, Diagnosis, and Management

Ichiro YASUH

Department of Obstetrics and Gynecology, NHO Nagasaki Medical Center, Nagasaki

Key words : Gestational diabetes, Screening, Diagnosis, Management

N-646

日産婦誌56巻9号

「クリーニングの問題点は「いつ」「誰を」「どのような方法で」スクリーニングするかである。

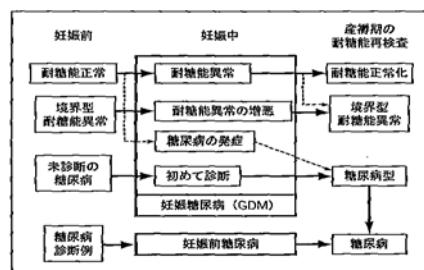
## 「いつ」

妊娠初期のスクリーニングは、妊娠前に既に発症している未診断の糖尿病の早期発見を主眼としている。一方、妊娠中期以降の生理的インスリン抵抗性の増大に伴って発症する耐糖能異常のスクリーニングは妊娠中期以降に行う必要がある。したがって、妊娠前期と中期以降の2回のスクリーニングが必要となる。

## 「だれを」

我が国では、糖尿病家族歴、非妊時肥満、巨大児分娩歴、妊娠中の体重過増加、尿糖陽性などの糖尿病素因を疑うリスク因子によるスクリーニングリスク・スクリーニング)が現在でも一般的である。一方、米国では全妊婦を対象にしたスクリーニング ユニバーサル・スクリーニング)が広く普及している。リスク・スクリーニングでは GDM の40%強を見逃すことが知られており、見逃された GDM の30%はインスリン療法を必要とする症例であるといふ。

最近、第4回 GDM 國際ワークショッピング会議 Chicago, 1997)でルーチンスクリーニングの不要な低リスク群が設定された(表2)<sup>3)</sup>。これはアジア人やアフリカ人などの有色人種に比べて白人では2型糖尿病の背景が弱く、したがって GDM 発症のリスクが低いという観点からコスト効果を考慮したものである。日本人は GDM の頻度の高い人種と定義されており国際ワークショッピング会議の低リスク群には該当しないため、平均的リスク群および高リスク群としてユニバーサル・スクリーニングの対象となる(表2)。



(図1)

(表1) 75gOGTT による妊娠糖尿病の診断基準(日産婦, 1984年)<sup>1)</sup>と非妊時の糖尿病診断基準(日本糖尿病学会, 1999年)<sup>2)</sup>

GDM 診断基準	糖尿病診断基準		
		正常域	糖尿病域
空腹時	100	空腹時	< 110
1 時間値	180	2 時間値	< 140
2 時間値	150	判定	両者を満たすものを正常型 いすれかを満たすものを糖尿病型
判定	2 点以上の異常を GDM		正常型にも糖尿病型にも属さないものを境界型